



編集・発行

大阪はびきの医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1
TEL: 072-957-2121 FAX: 072-958-3291
E-mail: kokyucen@ra.opho.jp

ホームページ



令和2年10月

第253号

目は口ほどに物を言う

看護部長 岡田 知子

新型コロナウイルスの影響で、マスク姿が日常の風景となりました。街ですれ違う人々が皆マスクで鼻と口を覆っている光景を見ると少し怖い感じもします。感染防止には必要なマスクですが、「言葉が聞き取りにくい」「口元の表情が分かりにくい」とコミュニケーションという点では少々不便なこともあります。

マスクを着けていると気になるのは「目」。「目は口ほどに物を言う」ということわざがありますが、では目の表情だけでどんなことがわかるのでしょうか？

人の印象は55%見た目で決まる！とされています。第一印象で特に重要視しているのは「顔」が71%と最も多く、顔の中でも84%が「目」を重要視しているというデータがあります。目は強い印象を持っているのです。霊長類の中で、「白目」を持っているのは人間だけで、私たちの目は意思疎通をしやすいように進化を重ねてきているそうです。例えば、男性は隠し事をするとき目をそらし、女性はじっと相手の目を見る、とされています。目が泳いでいるのは「迷い」だったり「不安」の表れ、かつ、記憶を呼び起こそうとしているときでもあります。視線が上向きの際は、受動的な心理状態を表していますし、逆にした向きの場合は、相手より上に立とうとしていることを表すと言われています。

マスクやソーシャルディスタンスなど何かと不自由な今日この頃ですが、患者さんやご家族にできるだけ安心していただけるよう、アイコンタクトを上手に使いより良いコミュニケーションを図っていきたいと思います。これから寒い季節になり、インフルエンザとの同時流行も懸念されています。もうしばらくマスク着用にご協力をお願いします。

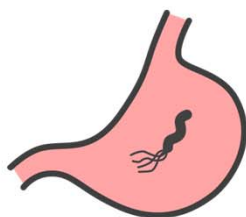


ヘリコバクター・ピロリ菌感染性胃炎

臨床検査科副部長 岡崎 能久

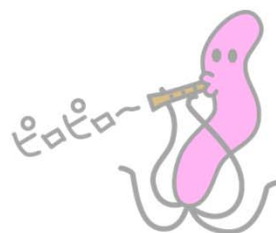
Helicobacter pylori、通称ピロリ菌に感染している胃の状態を指します。ピロリ菌は胃の表層を覆う粘液の中に住みつく菌で、感染したまま放置しておくと慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍(かいよう)、胃がんなどが引き起こされることが医学的に証明されています。

ピロリ菌の感染率には衛生環境が関連するといわれており、日本では中高年に多く、若年層では近年減少傾向にあります。ピロリ菌感染の有無は、内視鏡(胃カメラ)生検による直接培養や血液検査等で診断できます。



ピロリ菌に感染していた時は、3剤併用内服療法を1週間行い、約2か月後に呼吸検査にて除菌完了を確認して治療終了となります。

胃がん・胃潰瘍・十二指腸潰瘍等の予防のためにも、一度、ピロリ菌検査を受けられることをお勧めします。





得意分野は「日常生活動作」です！

リハビリテーション科 技師 中川 勇希



“作業療法士”という職業を聞いたことがない方も多いのではないのでしょうか。作業療法士は、身体や精神に障害をかかえる方に対し、日常生活動作や家事動作、社会活動の獲得を目指して行う職種です。

呼吸器疾患患者様においては身体への負担を可能な限り軽減させ、日常生活動作や社会活動が少しでも快適に行うことができるようにと作業療法を実施しております。

私が当センターの入院患者様を診療して感じたことは、普段の生活の中で知らず知らずのうちに酸素不足に陥って呼吸困難感を感じている方が多いこと。また、日常生活動作の中で、動作方法・姿勢などから負担の多いやり方を続けており、息切れなどの呼吸困難感を感じている患者様が多いことです。

酸素不足の方には在宅酸素療法の導入も検討しますが、日常生活の動作方法・姿勢などを見直すことが重要なのです。実はお風呂で頭や体をゴシゴシ力強く洗う、息を止めて前かがみになりながら排泄をする、といった普段の生活動作や姿勢でも酸素不足を誘発したり、呼吸困難感を招く恐れもあるのです。

私と一緒に作業療法を行った患者様も、自身の病気の特徴を理解していただき、呼吸に合わせた体の動かし方や姿勢を実践していくことで“日常生活動作で息があがるのがマシになった”、“楽に動作が行えるね”と仰られる方が増えたように思います。

興味があれば呼吸リハビリテーションについて一度医師に相談してみてもいかがでしょうか。



アンパンマンエプロンの導入

小児科

小児専門看護師の提案の元、病院受診の不安軽減、より親しみやすいはびきの小児科を目指して、8月17日より外来Nsがアンパンマンエプロンを着用するようになりました。

絵柄は7A病棟メンズNsチョイスです。ベテランNsはちょっと恥ずかしい様子もありますが、子どもたちには好評です。さすがアンパンマン！今まで泣いていた身長・体重・バイタル測定で子どもたちが泣くことが少なくなりました。

